渡田所陵頭匈先祭甲上げ御拜

御殿車、四十一時丁五分束送 列車にて午前十時十七分同郷 木戶內相与供來申上げ、宮廷 頭車歯跡にて午前九時五十七 西行帝主称官委供奉、略式自 宇佐 美武官長 以下侧近、加

阿三十分來鑑川縣砷發車第三

にて、河二十分核垣陆相以下 させられつゝ字佐英武官長御

病院に向はせられた、畏くも

し奉つて 奉運、恭しく 玉串

り削立以來の狀況並に現況等

分宮战御出門、原宿職からは

数を召させられ、大戦位副章

原御沂里、雕民の窓理を受け 定の如く午後一時五分原町田 待ち申上げた 陛下には御難

一箇の御傷用に改めさせられ

かくて御休憩所において御野 らせられたるやに洩れ液る。 陵に御親拜

東京第三陸軍病院に行幸

||漢|||強定を變更して午後三時四十||ソに同け臨途についた。ゲーリン| リーを訪問する強な十三日完如ヒトラー襲撃の損電に ||五分ゲンレモ襲撃前列軍でベルリ||伊豊和は出級に限

獨、對チ行動開始か

コー・ブラへ政府を帰録にしたのつ 関がブラへ政府を帰録にしたのつ 関がブラへ政府を帰録にしたのつ

チエツコ憲兵

めると共に、自治政府のフェルメスロヴアキア自治政府を瓦解モし

監視中であつたが、十三日こ

【プラハ十三日前題】チエツコ政

部長を釋放文相及宣傳

形勢不穏を極む

十四日朝朱乙府敬要等二小館の後 北鮮地方所生世様派児神孫のため「舞鳴器語」中対諸州県司令官は

天燈に供し奉れば、陛下には 野珠、 軍隊登場或は壯烈極き の融合一下域域に満ちて受 の一千般名が、大江軍歴史 白帽に白シャツ、白ズボンの あらせられ、場列を飛する 明にて俄兵の旅力松査、その 即領風に供兵とも思へぬ勇士 罪せられた、斯くて颯爽たる れて殊の外部崩慢の御様子に 兵の元朝な数を今そなはせら 次いで登録場の天喰合に出命 はせられた、先づ機能検査室 世界種様なの状況を御当地 手をさへ

天島階下には多摩陵

提くも時局に関して御親告あ

を取らせ給ひて暫し御拜取、を押罪すれば、降下にはこれ

の光祭に感謝しつく風歌を仰聴に勝ついた勇士が手続一西戦に勝ついた勇士が手続一西

氏ソチ(下) 統綿ヒ(上) **猝の小家具、手袋、タイプラ** 有難を御下所も皮々あらせら る、文 俗美の上を 思召され 物意味列の個長製作品には海 イターの印刷物、その他製作 而用阗粲、左手の野、随椅子

中ーマを訪問、イタリー政府首編在中のゲーリング空相夫妻は近く 日本ののでは、アンダンのでは、「一般のでは、アンダンのでは、アンダンのに終さば、アンダンのでは、アンダンを開発している。 「一般のでは、アンダン・アンダンのでは、アンダン・アンダンのでは、アンダン・アンダンのでは、「一般のでは、「 アン 合作地の野兵式を聴兵す ニ、ミニンマン第定のチェッコ降 フナ 合作地の野兵式を聴兵す ニ、ミニンマン第定のチェッコ降 の研が旧日とのではないかとの職 ではない、双ブラへ政府はスロ なり、政はドイツはこ、より何等か ヴァキア・ルナニテの自治を担か、政策は著しく現化したと見るべいがある。 まである。何れにせよドイツは きである。何れにせよりである。 の競技を構立しつ。あるが、十三 Eプラチスラヴァ市販舎前に居て フラオスラヴアその他を指さば起。出したと無へられる、又十三日深 ブラナスラヴアその他を指さば起。出したと無へられる、又十三日深 がしたという。 フェニロ深 の競技を構立しつ。あるが、十三 Eプラチスラヴァモリーの表します。 獨人と衝突

## 一千一百八十五萬餘圓

ヘロヴァキアの獨立

チソ前自治政府首相宣言か

一・殷税牧障の増加 7、四三七、七一六四一、油時軍事教料別会計へ終入 

| 一、同民神神神動以東部に関する。
| 一、同民神神神動以東部に関する。
| 一、同芸神神、四一〇、一二〇四
| 一、四芸・カルカーの、一、大九一回
| 四、土丸六・大八回
| 四、土土丸の
| 一、半線中が神神の政宗に変する。
| 「、半線中が神神の政宗に変する。
| 「、半線中が神神の政宗に変する。

→高久诺之助氏(日本旅行協會事)のぞみ」で入場の指之助氏(日本旅行協會事)

時の録音

那を何と見くであらうか。

主義をひえまげてゐる。

はチェッコ大統領ハー(博士に対「既に十四ケ節機材「十萬を動員し」 「スナーの地に題し、ヒトラー機械「リン電報によれば、ドイツ政府は、しめてらると解へられてよる「アキア内地に題し、ヒトラー機械「リン電報によれば、ドイツ政府は、しめてらると解へられてよる「はチェッコ大統領ハー(博士に対「既に上版社)

||別記|| 去る四日以来サンレモに部||【サンレモ(北イタリー)十三日

増加 10、九○大、四二三町 由するとこになった 増加 10、九○大、四二三町 由するとこになった

急遽踏途につく

首相チン博士、並にチソ前首相に隨伴せるデユルカンスキー前交通相を新總統官邸において引見し、刻下の問題ヒドラー総統は本日リフベントロツブ外相立會の下にプラチスラヴアから特別飛行機で來著したスロヴアキア前區側線が創め急機線が設けたが、ドイツ政府首別は管護整子後天の如言コンミユニケを襲撃した。

三子七百十八萬四子九百回の大脳十一萬五千十八四に比すれば一〇次十一萬五千十八四に比すれば一〇次

で、之を十三年度の豫算(追加九宮廿八四の松大な戦に違する

年度一般會計追加

六位四千三百世四英四千二百二 独立勝切は韓に決定を見た本地兵

四二五、六〇〇回四二五、六〇〇回

于二百八十五五五千七百廿六回

一部である、依つて十四年度

加強其住民人百九十四四千三

P、 十三日下の急遽飛行程でスロヴアキア首都プラチスラヴアを出象ベルリンに向つた、同日年後四時世元分テンベルホーフ飛行場に繋洒、直ちにウイルヘルム・シコ「ベルリン十三日尚望】スロヴアキア自治政府のチソ前首和はヒトラー総統の指きに腐じドイタ総練網エルヴイン・カルマシン氏、並にデニルカンスキー前安通和を借

八は獨逸の保護下にスログアキア地方を獨立さすべき旨宣言すると傳へられてゐる

チスラヴア市を出破、ベルリンに急行、同日午後ベルリンに到着したが、チソ政府のため辭職を强要された前スロヴアキア自治政府首相チソ氏は、ヒトラー

伯林でヒ總統ミ會見

總統の招聘に 麽じ十三日午前プラブラハ特電【十三日發】チェフコ

に資々関立の機能を進めてある。中のスログアネア書意を制度をす。全観を投ぶあるたまな。 関立派はチエツコ政府の課題に ソスネー氏は、ラインにおいて五 無くやれる。(方漢立派にチエツコ政府の課題に ソスネー氏は、ラインにおいて五 無くやれる。(方漢立派)を

將軍武裝蜂起勸說

チ政府に通牒

英米より申入れ

四兵物神徳町月は掛け撃つ いることが笑止、「徳里のな **醛額東洋**一

の経験につき報告して同士時十分り總督府道加速算三官九十八旗週 が時四十分より第三合設室に開催 定例局長會議

ふ財務局から發表さる 一、朝鮮映講舎施行に関する經費と、一、倫川資金前指損失補償に要す 經費 三〇一、〇〇〇一、中小工業の触換助成に要す

を雅之助殿に渡して難ひ度い。来たから、前江殿かお町の手で之 が逐一の水を设置に高めて持ってなくてはなくまい。ついては指針をして上げ、御製炭の代を討た

○ 1. のぞれ、でんながあた。 でこでもちー度左文信の日から此。 お前途にも迷へないだらう、阿母(四郎代) (関語動光) 十五日 と、朝江が二號から味りて来た。 これから忙がしくなるから、賞分(のぞれ、ぜんが明確かん) でこでもちー度左文信の日から此。 お前途にも迷へないだらう、阿母(つかん) 大人を上れて、日本できた。

にといって下さいれ」



ヒ總統あすウインに乗込む

\*神民決即といる者が根本人で、 いかの は、 お職の昔から財産のあった らい 日本学殿を殺したのは、 窓のお ひ でもないが、稲葉甲要守殿を役し 神能びの即しだと申して決れより上げてくれ。此の書面は左文治が のこれ途の不都合はお詫び 前が雅之助殿に塗ったら、此の

物館など重要組織物占領の機を観に低が押ったのだ」はドナヴ阿畔の地面及び大事、博でもないが、稲葉県

論して韓別軍は、チエツコ政府

「えッそれは本省ですか?」

しての、磁構的もですという。ために以前公権の総轄方の小戦をたった。 「さて、これで身実も安心

五十歳の原軍で組織して韓の軍は五十歳の原軍で組織の任命では、北京の原軍で組織して韓の軍は

で魔器の手に掛って殺されてしま 「いゃ、矢つ張り隠僚には遂はたはつい二三日前のこと米神の指向」さいな」

兵隊サンヲ喜バスノヨ ルラ慰問袋ニ**入レテ、** アースタムガヨクキク メチャンモ母チャンモ

で開催さんに影行をしてくれよ、に行から、お町、お前は俺の分





团

医联

火傷だつて 凍傷だつて、 アースタムは强 い殺菌力で化膿

を防ぎ痛み腫れ 痒みを一掃して 火傷 寒傷 打傷 及膚を護ります

垢ぎれ 擦過傷 化粧下 靴づれ

お池もすつかり春

け

猿轡を嵌めて現金强奪

一組の夫婦掏摸捕る

配念奉告祭

内地各地の人氣を掻つ攫つて

一十六日愈ょ來城

名著「菜根譚」

て一千 圓献金

氏族會議 ≥ 準備

更生の中岡及一氏來鮮

橋本博光中佐

古銅·鳳絲屑 物資再生に

[異観し橋本中佐]



貿易使節の尖兵 クリスマスツリ

資産信用調

00

光熙町の

**支那人家具用** 

お妾二人に子供が十人

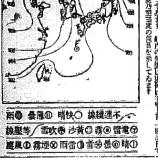
ると類々陳雄した。 大回は原告 の重りである 未亡人の訴へ果して勝つか?

篇巨の前室島半に下の

我等を救ふ

調支那將校の講演







生誕の畵映鮮朝きし新



アントニオ・チェンタ ラグスタフ 智監 マハティ











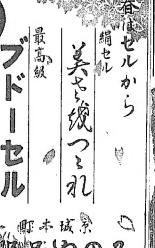


















配達モ致シマス 京频用复随町一四〇番地 **電話 光化門 三〇二〇音** 



全鮮髮國團體、男女學校、



北鮮防空演習火蓋を切る=

経南所空機器は開報情况の如くにほ分離の関助的単層顕成を行った。

總督府發表訓

各地防護團も

加した丸肉では二月間に真る戦の大阪空戦階に ||に優れ府民の歌歌は「袁と」が、同二時五十五分将、空襲舞戦殺は財除された により府民の所空順は施よ一根理に配空軍の来襲に聞へるうち

一度三度敵機(火)空襲

日午的丁一時成本遺職では幕内全員・前月して自守的総合題様を責成して

各々その取響に配備せり、午前九 **予講時にして敵機(最悪)二機乃** 

擴充に努めるご産業課長言明

六日目の忠南道會

昨年の国才で御鈴里したのである。1時でもある。他川県校の脚型売買は「この品牌売福設には相寄の機性を排り、カスト

當局も能ふ限りの努力を約す

本田山林課長 私信井の線

【大邱】十二日夜來邱した川島聯】

合格おめでたう

1919 12/NO

知事の答辯

一大社会院長起って軍事機遇一 農振い總動員運動

石碑が出來ましたら 私達をがみに参ります。

盛んに、自動車のお標 何を慰してか、昨年か ら常社の修復をみては 長の内田強備少得段、 ここの頃ではメッ

10人类的 20人类的 20人类的

何れも時局型、健康美揃ひ 志願兵の卵へ忠北の道詮衡試驗

大印楼太行(各批会)) 大印楼太行(各批会))

八明郎禮寶形命令路 八明郎代理居日郎服選株式會郎 八明郎代理居日郎服選株式會郎

图号令原语监书

言語、特評、各部樣產、一般排辦色力、開節運動、限耳鼻口、既節運動、限耳鼻口、

試験には

小さい的を痛め、可憐な頭胎を放る、人生最初の一大難調を放る、人生最初の一大難調を放る、人生最初の一大難調を放る、人生最初の一大難調を放る、人生最初の一大難調を放る、人生最初の一大難調を放る、人生最初の一大難調を放る。

作出机 代理店 网络温额支度 证用十八日 電話一八聖店

四湖洋出机 代理店 客田 商會 兩親《御注意

の戦士達



嶋谷汽船株式會社

ノーシンの優れた点は……

明治・関重を連かに治す。と同時に関連とした観影の投資を、グット恢復し配とした観影の投資を、グット恢復し配とした観影の投資を、グット恢復し配き、日本理解を強化する要生活圏はの発表をよくし、一般必需の電視では、一般必需の面に関連として観光を表し、一般必需の面に関連として観光を表し、一般必需の面に関連として観光を表し、

効 主

試驗當日お附添ひの方 (し、是非御機帶下さいでして) かいかい ホント 、思はぬ失敗をする事になって急に頭がボンヤ **^-----**対のできる数の薬店にあり のできる。特別変響 一円 のできる。特別変響 一円 ・頭蓋液等・頭内を調 五十億

元 寶 酸 社會名合邱太長川荒

を山行る港等後日月本要九時 を山行る港等後日月本要九時 を山行る港等後日月本要九時 を山行る港等後日月本要九時 を山行る港等後日月本要九時 を山行る港等後日月本要九時 を山行る港等後日月本要九時 を山行る港等後日月本要九時

代基格野口商會

用に往来をられしと云ふ史で ない。我が国の神代史を見て ない。我が国の神代史を見て

った。長島といってもすぐそれが

った。長島といってもすぐそれが「にて数二時間書から螺旋(カラド車を捨てなければならないからだ」居て臭れてゐた、岡山から自動車

久しい間一度訪ねて見やらと思つ | ないが健康であった小川正子さん

つと、その時は未だ有名にはなら

船越は松原狭し渡大根

岡山のブラットホームに下り立

てゐた長島へ行く爲に、岡山で汽が、わざく、長島から迎へに來て

職手記「小島の春」の著者女

|神界に非常な関節となってらる数||り、或は虫明の瀬戸(迫門)の塔|

ころから起つてゐる)と呼ばれた た時この長島の震覚で確泊したと
マリ即も三隣の使節が日本に來た

既地帯に在する未職業見が確さあ る現金へ 入って行った。 終 と魅わると、案内の小川さんが圏 第十ら治療量を経て直転脱ぎ

|を報合へ入って行った。 整盤の

各築店にあり

者が、甲斐ペ々しく君病して居

のも目についた。 そこから出て

たちのがある。「これは……?」 の中に見鑑が遊んで居る技會めい のであるが、その少し手前の松原たづ左して変生園本館に入った

來ないであらう。

感染地帯に入る、研究

唇官によって放麦する事は野庭田

れて居る職者于餘名を催か 荒風に揉まれて身も心も続けめら を擬者、或けありとあらゆる世の

原者を父母に持つた不幸な子供等

心と説明して臭れた。つまり続の

島がい主文版ばかりでなく<u>会議</u>まい。この瀬戸内海にある小さ

したるもの、子孫が大部分を

野した様に逆球的に、只やり使く」は知らないが、深らくは、或人が知の助にならうとしたのか何らか **啊いたら骨身情—まず世話をする動する運動起でもなかつた。氣が** 翁が孤識的に、朝鮮人と真心を であったが、鑑を見ても気が向 で支はることに依つて、内鮮感

車窓に移り行く弾の花を見たり機、跳で、又その經費が驚くけかり四声窓に移り行く弾の花を見たり機、跳で、又その經費が驚くけかり四

即ら要生間の病舎の方へ行くのでって右すれば官舎地帯、左すれば

び、質問の変に話しかけられて

れほどひどく追求を受けて居る

成に世のいちけ者となって居

ある、美しい強大根に足を入れて

この消大根の生ひ茂を渡に突き常

計は鑑定くなった。何時もの故な一ての理想天地である。 縦者にとった見たりして居る中に、何時か時一帯に行ってある事で、縦者にとっ

らば岡山で雄食は蝦井といる所で

あるが、今日は言うは行かない。

れば上部で一覧で飲んでしまうれば上部で一覧でかんでしまう しながらも曰く「惟かな旅費を 継承の彼の貫行からふれば智徳

による人選

長

行监

罪の様になって居る、船越の帯透出るので島は船越のくびれ目で職

初對面の君の胸に弱く響くものがじを持つてゐる事が言葉に動作に

あることであったら かうでなけれ

入ると而もなく婚越の向側の海に そこの小さい棧橋を下りて松原に

へ来てひしてくと感ずるのは、こめその他の人々に面容した。こと

F:

この職員が質に家庭的の暖か

▲獺祭(二月號)四十四銭、東京 品川・東大崎四ノ二二二、獺祭録

最け組織の名に運動する運動が た。又頼まれた信に選

っその金持の奴に直送渡して吳れに好い面當になる。 解傷だ。君一「それは有難う。 あの○の金持め 一般は朝鮮切っての金持の奴だ。 さらだ。君二つ此の學者で助け

u押へられて困つとを仕があるん 朝鮮の學者だがね。本を押へ

常に熱心な内鮮一般論者で、 バツクミラー

人たどを瞠著たらしのでものが

の論旨の徴感ぶりは内地の知識



一翁は愉快に美はれた。

ふ小ちんまりした荷屋に頂つたが 都では、数十年来、翁子が明先生 その主人と云ふのが筒様、前掛の の定宿できる三條大橋の油屋と云

を執筆中であったが、蘇くその音とい立ってポルトガル語の日本史 る三千年の我か歴史を十二章に分た、同芸は神代より明治維新に至 く一般に取り出されることになっ 心が軽いられてこの理上持され度 ル・コンデル氏は、昨年初頭から

と共に外國語で書かれた日本史と して養行されたはずの明治維新史って詳載せたもので、近く機組と

エロンデル氏の『日本史』は經左の 如く讃謔を呈じてむと が、リオデジヤネイロ一有力紙はれ、各方面から絶讚せられてゐる して最優秀のものとなると信ぜら

に取く大雄精物語。雄精育是ひ年記念、特神時周大調演集、世年記念、特神時周大調演集、世

八十线、東京・小石川・

▲現代(三月號)而白い簡別

「いや、おれは入らないがね。本

して居る様子を見て、弱ははたと 納めようともせず、如何にも常悲 省る人を一人助けて異れないか。 「おい、岩その金で一つ、困つて 折角ですから、先生、何卒之を

脱りた金をは、御題にと美国した 云って、その。左を即座に返へし 子つた。その男は、数年前義の

**い取って、有称るわい」 「幸の是態隆・教授した「本常に別辞」 なくのた役人が帰還っていめん! 「本の是態隆」を接任した「本常に別辞」 なくのた役人が帰還っていめん! しを以って結びれて始めて一つに** 問語によって、今日の生活の基礎 | 眼臓が無して了った。今度こそは も偶然下聞まで一緒であった。 鮮を去ったのであるが、私も所用 のであるが、文も平坂道で舞んでになりたいに等と楽んで居られた

葡萄牙語の 日本史

からの特越の低間を歴学に現はし 伯拉爾で出版

昨年の東京城の府民館に出加し 京城の野路の時に 「宮原」な之期高と杉。 で、たく他山陸が開からませたはである

洋流 宣、定曹青朝部では既鐵道局友會 遊遊局局友會

とって新しい親力な日本文化を打ともっとも満しなけれてならないと思いて、負分の工業体展に再び入連の光繁を育べまだまだ不満足な仕事を行みまって、自分の工業を得べまけれて満足な仕事を行みませた。

ともつと勉強しなければならない

新刊紹介 之派後日」を聞ることにな 謝罪する老婆心から彼への原作者三上於免責氏が彼を つたもので、夫スツカリ感 のだが是三郎の東野戦能後 設以來のヒットを放つたも

- が左の如く美麗な明喉を神秀隆 田来ないという人があったら、そ、に絡な心障を治力ないであららってかかった1要八人の映端スターを入ななまやさしいことでは繋消 この感覚の寛音なら、前側も得り寄港準備成と共に、米だ台・そんななまやさしいことでは繋消 この感覚の寛音なら、首側も多行的さを見せて景たが、現本とも一つの方便ではある。だが、 にとさめたいと思ってゐる。 猿之助が來る 高杉早苗も同行 軍市川松之助は來心四月再度來域 「若いチャイナさん」 「若いチャイナさん」 を以て主軸となし御哲子段四郎も 社四日より三日間府民舘に田るこ て好評を博した歌舞伎制壇の飛勝 加はり、新姫早々の高杉早苗もご とになったが、一座は猿之助「門 【ボッドール】若原初江「窓にも 氏等の指揮で洋樂戦を含む概すが山間友食館で今度正三、河野力器 この程度の寛言なら、自國自縛にといめたいと思ってゐる。 報の如く十五日午後七時半から他 山陰軍病院に帰るはずである。 幾づくの職出を乞ひその金額を研 右は出征局員の遺家機並に局員で で、常日舎場で非合着から一 樂奏間



服」を物したばかりだのに太郎の新作「新篇、丹下左 を施してゐる東賓が川口松丹下左膝伐著大河内閣大郎

悪、即も「事之无變化」は 評ある長谷川 | 夫に『母之今度は雪之丞役者として定 その手で製作され下加茂的

ぜんそく

涿

人の名、那切の名、苦労生の名、ガーの名には巻も求むる所たき選生

「日本と別との関係という。」 「日本と別様とつないで、その「大都の実施をとってもを答いてあった。 着は世族の為、前(の水積を除かしてその前に日本及)かり犯れ入って子った。それにおいた。 あった。 着は世族の為、前(の水積を除かしてその前に日本及)かり犯れ入って子った。それにおいた。 あった。 着は世族の為、前(の水積を除かしてその前に日本及)かり犯れ入って子った。それにおいた。 あった。 着は世族の為、前(の水積を除かしてその前に日本及)かれ入って子った。それにおいた。 おりまれ入って子った。それにおいた。 おりまれ入って子った。それにおいた。 おりまれ入って子の名は、古りまれては、「大都の実施を取った」とは、「大都の実施を取った」という。

の青空」夏川静江「父上あなた」コロムピア」高峰三枝子「乙女

「ラ、クンパルシータ」 [計事明] 【ピクター】 紅戸川圏子[立の上] は船かつた』 (物語)

月は確に運動屋であつたらう。 併 | てやったのかも知らないが、その

無佛翁

物慾に恬淡な趣味の運動屋

野みる

0

**ががの傷、絶えず迦跡をして居た** 

と云ひかから金一封を霜の前に位

した後ださうで歩行も困難な程でつて来られた。熊本の宿屋で卒中ながら、もう一度県然と朝鮮にや

方が御互に都合が好いそないか」

『それには日本人がなまいきな形

心を以って結ばれて始めて一つに へを葉てにやなられる個人々々非 なんべきであった。一つになって

「日本と朝鮮とは、昔から一つに

あったが、「何、平泉さんといっ

に「金剛山を見に來たよ」と云ひ

(東京へ闘)た論は、三四年振り再び朝鮮には來ないと云ひすて

餅の地理で風俗を弱かれたには、

地人が「何うぞ振費の一端にも」

Not 是は私も目貼したことであ

た。況して賦物に於いてをギで

驅病咳痰

からです。 糖核)を燃 帶. めが龍角散は…… びてくるのは此の季節の油を 接越症性 (肺炎、肺膜炎、 界の樞要都市に 時に咽喉病の油がもその遊は微風に乗つて参りますが 築さるし痰咳薬 **氣管支力タル** たんせき

クリー



御治療を祈り

所を閉して困ります。 配乗され支那良民の治療に登 また慰問拠に入れられで好 **2**7 (即 图)人せき類に出で夜中オチオチ眼報る人 (戦息)/ぜんそくにてゼイゼイ息切する人 (啓 形)/たんにて常にゴホンゴホンと悩む人 (館 関ノたん臭氣を帯び時ぐ血の混る) (職情)人肺病にて常に力なきせき出る人 6歳一寒/流行威引より起るたんせきの人 萬 皇 定 別ノ百日せき又ははしかせきの小兒 翌ノ音楽のかれ又は 咽喉の痛む人 以/老人又は病人の疲勞性のたんせき 大四十八四 歲 鮏 東京市岬田區登島町 ▽全国 藤井得三郎商店 原語表花の (8大分話 優結束原九一番

æ



『るす防 ひを 物出 吹じキ !るなく白色き除を粢色分餘。 !に下粧化おの方の性レア。

≥= 場 劇 城 京 <u>≈=(0)</u>□

て納得して頂くのが一ばん な肌の美養素ラノリンを配えの天然の美肌素に背重 です。殊に対域な春のお肌 **効果が素晴しいかは、使つ** にもよいと折紙附きで生れ 合して、これならどんな服 きすから 大體県計は强い酸性で、ま たのがウテナレモン -----**た肌に悪い色素を含んでゐ** これだけ云へばどんなに

た方が美肌効果が 遙かに素晴しい・・ 奈島しいものとして定計が 古来レモンが美肌効果の あるのは、泉汁の中にベク チンといる職力な美肌素が 生のまゝつけると大變です いつてレモン駅汁を 正国・四十セン、七十二七 ムに精製し

あぶからです

の總勝員漢女軍ボーか・神の強制たる娯楽部隊 久方振りの本格的版句 | 円 畑 勝 子 | 三月十一日より五日間 を魅了す

何故か…

朝 蹶 

毛心果汁 生。我们 ナラスリス 10 料 你 料 料 非货 餐 餐 管 

各地ピエーロー案内所で施設主張組的 北日本内部合作在務員 事の手5万1万円 リログロッド<u>ニー</u> 一均減上五でま日一十二りよ日五十月三

M.S-S

- 可以下九でよ日一下二のよ日万十月三 7.00 3.40 12.25 ステーユニ朝大 8.20 5.00 1.45 マラグ供予日 8.40 5.20 2.05 10.50 郷 コセルベベ (※加剛場開刊) 一均約十三別解明早 

5,55 3,40. 11,55

9,15 5,00 1,15

9,25 5,10 1,25

自館 花浪

秋 惼

ス

一均线十三者冯入中前午

- 1

蕊情人姿 戸

賊

9,00 5,07 1,50 10,30 季 四 の 供 子

1,12 3,20 11,57

ー ユ ニ : 海 四 の 供 子 :



39(1)178

船株續進す

成行如何に爪貼が得つはなるまいた。などかの成合如何にかなが今の成子の様なりの成合如何にかなが今の成子の様なりにかない。

**米** 無變化 閑散に

かかる必要がある

別れない。人何にしても物質制製品が出来のい。人何にしても物質制製品が出来のいい所を見せてみる版がら云ふても来很けされび上上げらないがが音止されると同時に矢駆りが分の出げ場合でが過去といるまりながらない。 人称に象け他の物質と異なく具点の質が上来ない。 人称に象け他の物質と異なく具点の質が上来ない。 人称に象け他の物質と異なくするような、

十五歳年四回〇二銭と河止位より 十五歳年四回〇二銭と河止位より 一銭安く二前四市と不製前駅であった

不引合で閑散

ėiii

は何れを眺めても捌つくめと云本らな狀態で自来自體に関する取割した。

○ 日本の 1 日

施選解隊に対して奇機を致行すべ

順德を占領

197、省政府、市政府、联及「江市部の東市政立」とよって、省政府、市政府、联及「江市部の東市政立、大学に対議したに対議したに対議したに対議し、体が定義という。 部隊一舉に金頭を投し恐怖一層地の敵は打ち頼く金融に敷心会の北重公共協設を総務と見一提擧を敗行して基地に固定した。

洋家鎮附近──【航空便】

### が朝鮮賭保の分左の通り

朝鮮米穀會社

**平北道知事更迭** 

護城井上乙彦氏は十四日朝産山・釜山留話】韓て東上中の河北国

銀図

炒

黎

明石海人著

定置一四四十四

後 

東亞聯

陸

譅 

山本實彥著定領一則八十段 宮崎正義著 定頭 四五十段 立野信之著 医四十 段

東西南北

日本走会の技術部長で納

改了曾及版學本是科九

にはいる。 一名でした。 大好評! 四大和質本 一名で、 大好評! 四大和質本 行所

規書直し出來上つた官廳會計!! 髌 花田 七五 三著 **fib** (國人四里) 日丁七福新區之市區東 雅人四四三 夏東寶羅 社版出洋東

科學關係者を御招集

からパリに注し「嫉俗によれば一目ぐ〜ましい疑問を示して前途の一コ中央政府を押へてスロヴアキア」られる、これに對し薬循層関は既へ「リ十三日可思」十三日ベルリーこの一両日チエツコ國内の事態は「強想を許さぬが、ドイツはチエツ」曷ならしめようとする歌両と個へ

によりスロヴァキア今後の延命は決定されるであらう、ベルリン特電【十三日發】前のスワされてゐる。ブラハ特電【十三日發】スロヴァキア箭音は「四日朝十時からピラティスラヴァに関かれたが、こ 7-1ン特電【十三日 選】常地消息筋ではスロダアキア獨立政府の成立はこ、二日以内と期

アキアの

スロヴァキア一日以内に獨立せん

宮澤胤勇氏(鼠)

【プラハ十三日同盟】チェラニ

億圓振向

敵に戰意なく我蹂躪に委す 主要誘題としては 氣をゆるめる 難路整中村軍司令官語る の政党を阻認する思索の機能行為 對日支回線

不端微塵に粉碎す

西北地區空爆の輝く大戦果

平沿首相
田思早々のた
郷、豫冥奈良思郷井兵五郎氏(足を居屋の董書を向す。これに負し「即ら國際関係追加領京第三件を上

配方の総接野蛇に高近衛を

小山亮氏 (MI) 蓋

地下資源其他を開發

蹴せん

平

職とし午後五時二分岐

一部省推薦層

けふの兩院

対法院午前十時不合納を用る

隊達は怒濤と進む民族精神の行進曲 sem - sem -

家

大学の表には は、大学のでは を東亜提携の大学を東亜提携の大学 を関すた熱寫し を関すた熱寫し を関すた。 を関する。 を関する。 を関する。 を表の員の姿 を表の員の姿 を表の目の姿 を表の目の姿

く旅 吉田紋二郎著 定員一

伊藤永之介著 | 定頃一門八十段

祝ヴアガボンド記信 坂井米夫著 | 選科+11日

伊地知進著。空間一回七十段

**津浦石氏の朝鮮マグネサイト別録一依願是本官** (宋京世話) 朝鮮平安北道知事美

多頭、武知氏議案遅延を難詰

石坂洋次郎著

(鈴木信太郎)

順

陰翳を長く曳く若人の群像!狗燗多彩の衣を纏び、哀愁の

振替東京八四〇二番 東京市芝區新橋七丁目 造

**数單十四個** 

とつて大干剤 いかとの分別 ながとの分別 でする。 でする。 にはじまり がある。 のがとの分別 でする。 でする。 にはじまり

公海原則を無視し

大統領選擧に備ふ

米政府の勞働戰線統

即由に題し、情報によれば右はソ盟培事件が最近に至って知識せる

機に続け重大結果が要慮される 不法抑留邦船 現在九隻

は近く釋放されるものと見ら

國境警備隊更迭のため

ソ聯兵の不法越境頻發

四數ミ規模を增大

緊急なる質施を切望す

兩者の差の無線膜なる着大体の態にその効果を認め得るが

とを加質に示するので、

に最大国の鑑力が示されるため 音楽は鏡後や品を活の安慰

ルーズデスルト大統領

三の韓日第3年で開始され 東天とはもめ、各重実地は段階で取り間に頂面した本が費 たししょなり、多年との中央に 一下四日開始七、大家左 青成を購入する本部第5度でも ヤつとと数量を開いる。 ヤーとと数量を開いる。

とせず、更に両者の題を は「を以て取む記を表明し、

る非純税品の値上げ、東けるの形式に使り「有税に便量で

福洲國の牛疫猛烈

當局撲滅に大童

"醫職伊佐山技師歸任談

わが業者迫害 結局は武力保護のほかなし

社 雜發藤山愛一郎 長渡邊甚古

州地方法院





東日 福州大日 元山北日 第11-14多-18門-神 戸寄港

日元山宮日浦項日 日 元山末日 浦項

城市工工日

所謂 [基] [五]

-ull

物准吉日 元山平日 神洋 日 光山志日 清本 横濱斉権 元山元日 清本 横濱斉権

博多一時月後港 超出三日

二川ョラ阪沖広航

露墙排汽日 仁川八日 峨南洲五日 七川三日

平北是振課長 新野

蒙茂設、其の他を本府に要明了、肥村整設は任何等報を企の城充、肥村整

Ym.

れらを提げて十三日夜上娘した

夕刊後の市況

三月一日現在 建存米發表 (單電影) 異特質三米發表

年 七



皮革の配給統制

穗積殖産局長談

料質ひした酸十六萬尾を登勘機能 「北海道」「鯱の本場が鉄が築れ

廿

マデルダム、原語 ・ベーブル、倫敦、 ・ベーブル、倫敦、 ・ベーブル、倫敦、 ・ベーブル、倫敦、 ・ベーブル、倫敦、 ・ベーブル、倫敦、 ・ベーブル、倫敦、

格·夏希帕亚森校是野事 《杜子、東京市牛丛城市 《新盛春校》《张建河华歌 《新盛春校》《张建河华歌 《新盛春校》《张建河华歌 《新盛春校》《张建河华歌 《北古》(第二十七) 《北古》(第二十七》 《北古》(第二十七》 《北古》(第二十七》 《北古》(第二十七》 《北古》(第二十七》 《北古》(第二 判評大で間性女代近く働・・・

【京都】最山の茶店の群化、嵐

開城支廳 料粧化おの ナフバアーロビ英優

を粉白ナコ子粒徴配いし美のキタ 粉白ンダモたし形固に変重便捌 るめ蘇を葵性闘でじ盛に色の類お ・租二小大・リる色七の羽酸力勢

いなさ汚き膝お 00

すら散すは飛

行機商制 日 登山西日 "行機商制" 日 登山西日 地等 遊 및 地等 遊 및 电压价值 拾 成 間 计层值 拾 八 里面 介值 经金元介值 每个点值 带水一模混造

就 月三回 就 月三回

五月、十五日、二五日

社會武禄・曾本ルー | 島風 板大京東・會商助之連野字

が代表も出場

一一日体養氣分

4社寄託献金

京班黃金町一丁目一**分**區愛婦

ずせ用使を金てしと乎斷



¥ 2.00m

**驛傳**をやる人のため

長、敷、腑京島の潜に逃りし坂 外山物、畑及手足のアレ、海虫 ルカ、土キ 皮膚病

我方快諾・金源權君の出場決定的

に對する尊敬…難増田義師弟の禮儀を學問 [1]

燃料の本當の動き

▼ 注服の本當の動き ▼ 木綿と絹®本當®動き ● 食料品の本當の動き











ピタミンB消費

量は平常時の

3--5倍なりと…

妊娠. 意褥授乳時に 强カビタミンB劑

妊娠、産褥、授乳時の脚氣浮腫の原因は ピタミンBの異常なる消費量に由ること が多いと云はれる 理想的强力なピタミンBの補給源として将叉

ザニンは絶大な支持推奨を享く (說明書進呈) ——注射液 5管入 ₹ .80——

學界に於けるピタミンBの標準品としてオリ

頭・鉤 三 共 株 式 會 社



消化酵素の綜合劑

手アスターだは 澱粉をのみ消化 する酵素なり

SANKYD

タカギアスターゼは 澱粉消化酵素は勿論脂肪 蛋白質用の他上餘の各種消化酵素を含有する

— 100程A 平 1.00 —

が故に單一なデアスターゼには消化し得ない

鎖咳と祛痰に

曖嗽、喀痰は病狀を更に悪 化せしむると……

**國冒を始め氣管枝カタル、肺結核、** 肋膜炎等咳嗽喀痰を伴ふ場合に運用 による胃腸障碍なく、嘔氣嘔吐等を 全く缺除する好適のもの

(說明書進呈)

——液 100年入 V .85——

寫·到 三共株式會社

QUL M. 037

綜合多角的な 消化作用を顯し凡ゆる場合の 消化促進と、榮養増進の目的に推奨せらる (說明馨 遭星)

**指 會 大 恭 共 章 社** 

をあまりるくつけないのはお習れ

洋髪・一般の海部として斐油

つたりとした感じをレンズは映じが自分のものになった頃が一番び

意の必要な学館になりました。

ら二、三日、てすつかりその頭髪「プロムナードに、蛇外のピクニッ

□ 古□ は振頭から……何の な花様様を一面に飲らしたものと

におなり になる コラの一つです

差とちがって

るものと思います。質異の強なと のけ、美しごをより一段と引立て

しましては、美粧院に行かれてか

皮膚を生かず物は紅で御座いま ら紅心活用をもつとく頭の

に野鉄して来た一端 ルドクリーム秋のギラく 光る化

粧出及びアイシャドウのやうた前

にたることが多い

にも事題が婦人」と同時にあまり揺躍に走つてコー

寫眞は髮形が落付いてから

洋裝のお嬢さんの場合)

寛成――本一京成場うつす

教造に指っていなリーブル「彼と脳色とを脳合して下さい。 近近を申し上げます、最初「立動的に見える概に割り弱の中にして"歌力を解引されますか」又意真化粧はなるべく自色を言け

様だ唇に所作の私途できへ引きつっぎに唇で仰風います、顔れてる

見せますから茶を用毛に

こぼるべきで此の路には茶色の脂 マードの類を終りその上に再好る

立體的な効果を

期齢學

生衛の

を乗出さらとする時に御題の既被、最も思想ではありますが入事まで、にしてもらうとか、心臓が動かつを乗出さらとする時に御題の既被、最も思想ではありますが入事まで、にしてもらうとか、心臓が動かつが持されておる事でせる。自動車「かりつけの恐師に診てもいまのが、偶べば近視学類顧の者は思常を削いたという。

學用品は體重の八分の一

まで

**多から足の光まで任何な身份検査 「市に貨幣に投て越しい事であり」ことが、関や排尿機関に後除のある乗見が共産的基の門間に頭の天 単次の物生者に立むつて戦心とは、戦情等の進動時に加援をしてもこ** 

立つ時にもあれば一方なら四層や「蝶く光症との定官のもとに卒業か「漂綿を保つことが肥実であります。観鈴丝―赤葉見の磨接扱が一勝目「峻洛と、世界れば入墨後擔任して「釈迦を知悉し置いて鄭蔵への著言」 を行って聞く事は常然の事で、保

まっから、保護者に於て充分敗康」を消じ物に用便にお記を持つても

底によってはうも

このやうか身體的依疑のほ。天賦することが少くないのであります

竹の故障個所が舞り、治療の必要 それに、人間後けたとく身 みづらしくてお祝に貰った物で身 大學語 初は東角所持品が

本や職具節直総必要にないものま

て就學せしめるのが親のつとめで

らかに、きれいになりまう ます。それから五分税組つたら

雀のつくね揚げ

げの作り方を申上げませる 復はよく排除して骨むとり

れにメンをほんの少し如く て、よく揺りませ、之を杓

**競賞してゐる現狀に弱いて使用するとして統領され、他長も倍以上にであります、尤も英麗品は軍務品** 

一一萬一千呎のエヴェレスト山の

美顔 経済的な 籍ふ選河は南西西州と大西洋草

中に残った年代に、水を五大龍

『問』 三十一歳の男、林段に窓 の親取れず歩行すればがくて困 ります、歳万後の指述し、歳稽皆 【答】 排一作例見九次、之は

足に魚の目

チャイロとは別趣向 廻轉翼取付けて

燃える一阪の技師連の手で験明さ にも集々帝陸できる新型一座脚翼 民間指行革命の希望に

が追加されるわけですが、直接と來生した、幾つて、複棋や新校

既的一本もこれからはうか/~や

し、これから夏に新して

→日本の財政も百億世に 東子のもとのになる砂糖にも一部

我そのほか、茶、コーヒー、洗粉

分れて五週或ひは十週以上のもの

商品券にも新課税

増税と家庭生活

の認識が行けれてるますが、更に

大路宅もこれからは形なしには建

となれば、新築する場合に一割の

は一部に三角の町紅飛でしたが)を受することになります(之書で

フロリダ半島に海面と同じ湿河

近道の航路

裡のお手當が何

【答】魚の目(鶏の眼)之けスト 【間】 魚の目が足の裏に田本丁

ペルト大戦戦によって提案され | ばよく分りまん(耐戸病院長)を関くといい問題が再びルーズ | の度がむけると云ふ事は見なけ

着陸 1 在の新飛行 ㎏

家の屋根から属直ぐ飛び立つたりの独子をとりつけたもの

に等兄弱虚・熱ゼカ・熱エチ・咳日百・氣虫ンカ・良不化消

店に育まれる

(A)

ざこの奥様も

御主人公も

次 賛成です

全国築店にあります定價廿鏡より十回迄

王 置 商

店

指領本 定用品 下品 は

純素小茶供服大素仕

一尺一寸 尺九寸

假一一七瓜九十级

(時間十一、三回位)

れます。元気一杯で活潑な子なら先づ子供の健康狀態はスグに活動力に現は

寸 中

たす 大特價 - 章 | 五國九十錢 ・ サ | 十、ニオン、(時價十回位)

身體に異常があると 健康に申分はないのです! お吞せになって、重くならぬ 忽ち銷沈して不機嫌になります。 こん な時には必ず熱があるとか、お腹を壊 してゐるからです!早速救命丸を 子でもな

> 寸 小

クク尺

大特價一層五圓二十

特價一層

五圆二十鐘

船來越毛品 中古米國製中折帽子米國製直輸入品! 

ヘロアー帽子 四回九十歳

可返金は自由 四圖二十錢

懸登記公告

(能 勁)

經清州 支廳

朝鮮運送快代會此

軍國調カーキ色が登場

ラッ

一萬圓で

轉貸資金充當のた

**芯北道歲入出費** 

全な發達

般退官したが、同氏は忠南衛生

忠北の苦しい

本年度は廿二部落

溫突焚口改良

界岸避難港修築

慰勞宴

出張官吏の饗應は

絶對に廢止せよ

江原道三部長連名で通牒

東紡工場の青訓

正式認可、四月開所

りの者の訓練に割しては別に

長、闘村没異会長、権作機関委員権憲と緊信器語のため都内各里區

【陰城】郡長倉では本郡連接作の

棉作講習會

**医試女子蠶業** 



いっちゃとおり

免づ権難に就て云ふならば、 心一つです

七十五日分 十 國一 念料 內地 各十五個二十日 分三 國一(家庭用)三十四

部工事は本月下旬から よって建造することに確定

原神社御造營

小學兒童の献金

【经坡】耶蘇伊面鳳田里洪鳳弼君

古名、そのうち死亡一名(點計五 生活を戦の第二級に立つて指揮す

逐に五十七名に達す

七丁二銭に海州郡に於けるの國族

爱國班長打合會

【城津】曩に日本商工合調所へ加 本商議へ加入

力を盡して

**加毒の治療に** 

力强い内服薬

盒

を担いている。 を担いている。 を担いている。 を担いている。 を対している。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 邦英・希望者には郷川漁品を持ている。

中古 ・シン高僧員入中古・シン店僧院近(3)三九六 備ミシン店僧員入

を記載 上に 競技権を認識 (本語 ) は (本語 ) では、 (本

で回動となってゐる。財政補及補助が六千 城津商議、

治の別動隊の如

四回の行の数数與式を取り

るる人は、之章の悲愴」り、正しき治觀を蹶行し、一日もですが、日頃正しき漁郷を輝した人、違くはないのです。 身き悪郷によですが、日頃正しき悪・有淑に綴じ人、決して今からでも優つてから、緊急主義・の用罪を優でなくてはなりません

併

商も明るい生活を | 早く別なる無罪の酸酸的を基さま

めであり、國家の第日あります。 せう。要うるにそれは、自らの気 ■イくともなるので | 設有といふ時、無能健康の聖芸心

今 大方 日廷 単外 防御切損事

ります。老幼男女を阿はず、いさ

質をあげる事で、山水心のであ 健康報國の

思者の多くは、無様に「體欄をひっさげて、お隣に都衆公

しめ、他に云を恐ろし 第二期

既や気狙ひとるなれば

は國民の義務

で働ける健全な の健康體を創れ

忽ち頭腦が

病毒排除に

此の療法

薬ベルツ丸は、中位 の際にも、苦痛を感じます。 み

| 本 吉田北河東 | 原部一手板資 東京県町一丁目 | 原部一手板資 東京県町一丁目 | 東京田松花堂八里市山本崎

雪の

○人は、目に見えね一つ めの人は是非本様を武建され。 一次映上、蛇越前最や新棟、柏椒、遺機和椒、サウマナケ、 一次映上、蛇越前最や新棟、柏椒、遺機和椒、サウマナケ、 一次映上、蛇越前最や新棟、柏椒、遺機和椒、サウマナケ、 一次の人は、目に見えね一つ めの人は是非本様を武建され。

**有名頭店デパート製品部にあり** 

**慶越東京西五番・園話茅場八十零・九十春** 给 木 日 本 製 藥 社 東京市日本園區改可三丁目



宗旧祭內 雇。

1/4

野会を開催したが、午頭中は朝語

配したものです。

切傷、打撲傷に

サキシールを主成分とし、これ 即ち傷の上皮形成・肉芽促生薬

に殺菌消毒薬と鎮痛止痒薬とと

學に基いて家庭外傷薬としての サキシロンは最も進步した發化

完璧を期した純國産品です。

顔剃り後、肌の荒れに 顔剃りのあとにつけますと、

共に、傷面には速に肉芽や麦皮

侵入を防ぎ、且つ痛みを去ると 蹇作用によつて、 化段や病菌の サキシロンをぬりますと殺菌消

を新生して傷をなほします。

暴力メル、疼等にもよく妨きます。びゃ、しもやけ、皮膚病、鼻つまり やお肌の荒れ止にも重實です。 刀負けや病菌の侵入を防ぎ、 を整へ、また御崎人方の化粧下

開東代理店 鉄 小西新兵衛商店 表表面 数选登录元 鉄 武田長兵衛商店

るすに快爽を神精

置容と價定

TAKK KASEES o t Check of Edge

旺心諮

各

能

の働きを 労を恢復

を K

しま

し、疲

種

Ø

病 П

氣 ţ

を豫防し

り侵入する

服用する 劑は--

4

で粒す。を

Ø

消毒・鎭痛作用

評判です。 素晴らしい

は家庭の常恵念葉、或

最新の外傷藥

かのと

界第一と云はれる南歐ブルガリャ産オリデナル番水は芳香の優秀な事世 の高貴香料等世界の名香三十八種を **通香水の比ではありません。** 藝術的に調合した 原料其まゝの香水 です、從つて馥郁たる香りは到底

趣味の薫り

合つた匂ひを切るのも 関合して皆様の趣味に おなりですがオリヂナルと

チャイオレット チャスミン 本錦 秋安 夢 井 筒 水原 日本開水天宮島 近代人の常識です 堂

鋪 姓氏 安藤 井筒 堂 藥品 郡原原市日本優區水天宮朝

本

ぎ防を病る入りよ口

9 勞體息 カストルニミ

人込に 出 食 居 O 0 3

畤

ij

portatic cachous K A Diversion

AGNATIC CACHOUS HEONT AND

庭

まん性の治し方

りん病はかうして治す

原

一番乗り 天初戦声隊室々と人城線がら

窟はあと廻

# **涇賞作文を繞る佳話**

金釵等十八點を献納



滿洲住友金屬工業城會社和國教工市製鐵工場地區

東京、清津、新京間は五時間

大日本航空六月から活躍

空のタクシー中南鮮周廻航空路

試験飛行は上々吉



一門が新しらて 日子 〇のお安

香種の衣護品揃

店服吳岩丸

**嗣釜連絡船は超滿員** 



で 茂 格 内峰人にして、普遍教育教工後、 技術製館を有する、年齢す七、八 一、待遇 月吹買刊以上、技術製館の親族に よる、他に所んな無異にわしき科 食にて確認完確せる社宅を任真す をにて確認に確認を利益に 又等消令の的関もあり 祖典する。 「現近の鬼質あっものは可成同類を望む) 近向は近面にて題知す、同様用者には駐任歴堂で が開始で面にて題知す、同様用者には駐任歴堂で 旋仕電 盤上 工工工 技術 工募

各岩干名

商業登記公告

市 伊家一 (香油) (東京 ) (東re )

三菱ミシン陳列は 京統第四丁目未保せル 第123 正結末代門(3)1437

**&三**策ミン

是新フ技術ト ・選り様、返少計 ・選り様、返少計 ・選り様のカーセレッ ・

章城取及店 丁子屋•和信•三越•三中并

館功サービス ステーション

咸鏡北道會學製陶所

東 (地) と (地

問題士 中松 昭 本 日間士 中 松 昭 本 日間士 小 野 良 三 日間士 小 野 良 三 日間士 小 野 良 三 日間 本 小 野 良 三

東京市エノカ 三変サー鉄船 10/100

本看護婦。

婦急 募す

渠藻 徒生

開開が

行内地語を維工ともの性数の有無を問じる自

北鮮製紙化學工業株式會社と北鮮製紙化學工業株式會社と

京城へ立職業學校

さ 瀬野 無線電信學校

